



# 日進北小だより

平成29年1月6日 1月号 第9号

電話 048 (663) 1842 FAX 048 (663) 9884

<http://nisshinkita-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標 ; ○進んで学ぶ子 ○思いやりのある子 ○健康な子

## 新しい年の初めに、学年の締めくくりに

校長 中村 勝光

1年生の児童がきれいな落ち葉を探している姿は、ほほえましく、良いものです。集めた落ち葉の中で一番きれいなものを私にプレゼントしてくれた児童がいました。うれしくて、心がぼかぼかになりました。

新年、あけましておめでとうございます。ご家族で、穏やかな新年をお迎えのことと思います。今年も、本校へのご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

年末には、新聞でもテレビでも、「この1年の総まとめ」とか「年間ランキング」などの記事や番組がたくさんあり、ご家庭でも家族の1年間を振り返ったことと思います。子どもにも振り返らせ、できるようになったことやもう少しがんばることを一緒に確認し、ほめてあげたり、励ましたりすると良いと思います。それは、子どもがこれから頑張ろうとする時に励みになり、良い指針にもなることでしょう。

また、お正月には、新年の抱負や達成したい目標、努力することなどを話し合ったり、決めたりすることと思います。家族一人ひとりの抱負や目標を考え、決めることも良いことですが、家族みんなで、あるいは数人（例えば、兄弟姉妹など）で取り組む目標を考えることも良いでしょう。

学校は、4月に始まり3月に終わるので、これから1年間のまとめの時期を迎えます。学習のまとめ、行事、来年度の準備などで忙しいこの時期、大切なのは「時間を上手に使う」ということです。学校では、チャイムにより時間が区切られているので、自分で何を行うかを考えることがあまりありません。しかし、例えば、1時間の授業の中でやるべき課題があり、それが早く終わった児童は次の練習問題や宿題、読書などを考えて行う、などということもあります。また、時間の使い方そのものを教室で指導することもあります。家庭でも、「宿題を終わらせてから遊びなさい」とか「ゲームで遊ぶのは1時間と決めているのに守れない」ということがあると思います。学校でも家庭でも、その都度、「どうすれば良いか」、「どうしてそうするのか」、「そうしないとどうなるか」をわかりやすく教えていくことが大切かと思えます。「時間を上手に使う」ということは、一生の問題です。少しずつの「教え」と自分での「気づき」が積み重なり、うまくなってくれればと願います。

3学期、学校に来るのは55日で、6年生は53日です。今シーズンは、インフルエンザや感染性胃腸炎の流行が例年より早く、市内でも早い時期から学級閉鎖が行われています。うがいや手洗いなど予防をしっかりと行い、健康に今の学年を締めくくりたいものです。